

司会・座長・演者の先生方へご案内

I. 司会・座長の先生へ

1. 司会ならびに座長の先生は、ご担当いただくセッション開始 15 分前までに各会場の次座長席にご着席ください。
時間になりましたらセッションを開始してください。
各セッションの進行は司会及び座長の先生にお任せ致しますが、定刻通りの進行をお願いいたします。
2. 一般演題の発表時間は 10 分、討論時間は 3 分となっています。

II. 演者の先生へ（企画演題/一般演題/ランチョンセミナーを含む全演題共通）

COI 自己申告の基準に基づき利益相反に関するスライド（以下参照）を発表スライドの一枚目に入れてください。

1. COI 自己申告の基準について

COI 自己申告が必要な金額は、以下のごとく、各々の開示すべき事項について基準を定めるものとする。

※発表については、演題登録時から遡り 3 年間

- 1) 医学系研究に関連する企業・法人組織や営利を目的とした団体（以下、企業・組織や団体という）の役員、顧問職については、1 つの企業・組織や団体からの報酬額が年間 100 万円以上とする。
- 2) 株式の保有については、1 つの企業についての 1 年間の株式による利益（配当、売却益の総和）が 100 万円以上の場合、あるいは当該全株式の 5% 以上を所有する場合とする。
- 3) 企業・組織や団体からの特許権使用料については、1 つの権利使用料が年間 100 万円以上とする。
- 4) 企業・組織や団体から、会議の出席（発表、助言など）に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当（講演料など）については、一つの企業・団体からの年間の講演料が合計 50 万円以上とする。
- 5) 企業・組織や団体がパンフレット、座談会記事などの執筆に対して支払った原稿料については、1 つの企業・組織や団体からの年間の原稿料が合計 50 万円以上とする。
- 6) 企業・組織や団体が提供する研究費については、1 つの企業・団体から、医学系研究（共同研究、受託研究、治験など）に対して、申告者が実質的に用途に決定し得る研究契約金の総額が年間 100 万円以上のものを記載する。
- 7) 企業・組織や団体が提供する奨学（奨励）寄附金については、1 つの企業・組織や団体から、申告者個人または申告者が所属する講座・分野または研究室に対して、申告者が実質的に用途を決定し得る寄付金の総額が年間 100 万円以上のものを記載する。
- 8) 企業・組織や団体が提供する寄附講座に申告者らが所属している場合とする。但し、申告者が実質的に用途を決定し得る寄付金の総額が年間 100 万円以上のものを記載する。

9) その他、研究とは直接無関係な旅行、贈答品などの提供については、1つの企業・組織や団体から受けた総額が年間5万円以上とする。

但し、開示基準1「企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職」とは、研究機関に所属する研究者が特定企業の役員、顧問職に就任し、契約により定期的にかつ継続的に従事し報酬を受け取る場合を意味しており、相手企業からの依頼により単回でのアドバイスなどの提供は開示基準4「企業や営利を目的とした団体より、会議の出席（発表、助言）に対し、研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当、講演などの報酬」として申告すること。

さらに、6、7については、すべての申告者は所属する部局（講座、分野）あるいは研究室などへ関係する企業や団体などから研究経費、奨学寄附金などの提供があった場合に申告する必要がある。なお、企業などから提供される研究費・寄附金に係る判断基準額については、申告者が実質的に用途を決定し得る金額を申告すると明確に示した。申告された内容の具体的な開示、公開の方法については所定の様式に従う。

【利益相反に関するスライド】（サンプルをHPに掲載しています）

様式1-A 学術集会口頭発表時、申告すべき
COI 状態がない時

様式1-B 学術集会口頭発表時、申告すべき
COI 状態がある時

口頭発表時、申告すべきCOI状態がない時

第36回日本バイオフィルム学会学術集会

COI 開示

発表者全員の氏名を記載（◎筆頭演者とする）

演題発表内容に関連し、発表者らに開示すべき
COI 関係にある企業などはありません。

口頭発表時、申告すべきCOI状態（過去3年間）がある時

第36回日本バイオフィルム学会学術集会

COI 開示

発表者全員の氏名を記載（◎筆頭演者とする）

演題発表内容に関連し、筆頭および共同発表者が開示すべきCOI 関係にある企業などとして、

- ①顧問:
- ②株保有・利益:
- ③特許使用料:
- ④講演料:
- ⑤原稿料:
- ⑥受託研究・共同研究費:
- ⑦奨学寄附金:
- ⑧寄附講座所属:
- ⑨贈答品などの報酬:

↑ 開示すべき内容が過去3年間にある項目のみ記載

（記載例）
発表者全員、過去3年間を一括して
講演料: 令和製薬、東邦製薬
原稿料: バイオ製薬
奨学寄附金: 日本製薬

2. 発表データの受付について

①会場参加の方

学会当日に発表データの受付を行います。

ご発表の30分前までに「PC 受付」までご持参ください。

受付場所: はまぎんホールヴィアマーレ 1F ホワイトエ

受付時間: 9月24日（土）8:30～16:30

: 9月25日（日）9:00～13:00

※24日（土）は翌日のデータも受け付けします。

試写後にご発表のセッション開始10分前までに次演者席にご着席ください。

3. 発表方法（PowerPoint による PC 発表のみです。）

1. PC 操作は講演台のキーボードとマウスで行っていただきます。

2. 発表データは USB メモリに保存してご持参ください。

3. 動画や音声ファイルがある場合は、ご自身の PC 本体をご持参ください。

動画データ使用の場合は、Windows Media Player で再生可能であるものに限定いたします。

※動画や音声ファイルがある場合は、PC 受付に、その旨お知らせください。

（一般演題につきましては動画や音声ファイルのご使用はご遠慮ください）

4. Macintosh をご利用の方もご自身の PC をご持参ください。

※なお、PC 本体をご持参の場合は【PC をご持参される先生方へのお願い】をご参照ください。

（一般演題につきましては、PC 本体の持ち込みは原則として受け付けません）

5. お預かりしたデータは、学会終了後に責任を持って一括消去いたします。

6. データファイル名は以下のように順に付けてください。

一般演題：“O”「演題番号」「氏名」

【例】O1-01 日本花子

シンポジウム：“S”「シンポジウム NO」「ご発表順番 1 桁の数字」「氏名」

【例】S2-2 東邦太郎

ランチョンセミナー：“L”「ランチョンセミナーNO」「氏名」

【例】L1 横浜路子

教育セミナー：“ES” 「氏名」

【例】ES 東京次郎

【PC 発表用のデータ作成上のお願い】

事務局で用意いたします PC の OS は、Windows 10 となります。

1) 発表用データは USB メモリでご持参ください。バックアップも必ずご持参ください。

2) 使用できるアプリケーション：Windows PowerPoint 2019

3) フォントは OS 標準のみご使用ください。

文字化け、レイアウト崩れを防ぐため下記フォントを推奨いたします。

MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝、Arial、Century、Century Gothic
Times New Roman

4) 画像のサイズは 16：9 でお願いいたします。（4:3 で作成いただいても結構です）

5) 最新のウイルス駆除ソフトにてチェックをお済ませの上、ご持参ください。

6) 環境の異なる PC で問題なくスライドショーが再生可能かを確認してからご持参いただくことをお勧めします。Mac OS で作成されたファイルは、あらかじめ Windows PowerPoint で試写の上ご持参ください。

7) PC 受付でのデータ修正はできませんのでご了承ください。

8) 発表者ツールは使用できません。

【PC をご持参される先生方へのお願い】

1) トラブルに備え、バックアップメディアも忘れずにご持参ください。

2) PC 受付にて映像の出力チェックを必ず行い、PC を会場内の PC オペレータ席へご自身でお持ちく

ださい。

3) PC の機種や OS により出力設定方法が異なりますので、事前に確認しておいてください。

- 4) 会場で用意する PC ケーブルコネクタの形状は、
D-SUB mini 15pin または HDMI (図参照) です。
この出力端子を持つ PC をご用意いただくか、
この形状に変換するコネクタを必要とする場合には必ず
ご持参ください。
電源ケーブルもお忘れなくお持ちください。



- 5) 再起動をすることがありますので、パスワード設定を解除してお持ちください。
6) スクリーンセーバーならびに省電力設定は事前に解除しておいてください。
7) コンセント用電源アダプターは必ずご持参ください。バッテリーのみの場合、トラブルの原因になることがあります。

講演記録（後抄録）原稿提出のお願い

当学術集会終了後、講演後抄録集(Bacterial Adherence & Biofilm)を例年通りの形で作成いたします。

日本バイオフィルム学会HPに掲載されています学会誌投稿規定 (umin.ac.jp)
に従い原稿を作成していただき、下記第36回学術集会事務局に送付してください。

期日 2022年11月25日（金）を厳守いただきますようお願いいたします。

提出（送付）先：第36回日本バイオフィルム学会学術集会事務局 biofilm-36@ml.toho-u.jp